

富山県
第1区

令和6年10月27日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙公報 富山県選挙管理委員会

明日に希望がもてる—

暮らし最優先の政治に

物価高から暮らしをまもる。 チェンジ

- 中小企業への直接支援で、最低賃金を時給1500円に。
- 消費税ゼロをめざし、まず5%に。インボイスは廃止!



地球温暖化、気候危機打開へ。

- 石炭火力はゼロに。省エネ・再エネで、雇用と経済を拡大。
- 地震が起きたら大変—志賀原発の再稼働を許さず、原発ゼロに。

ジェンダー平等社会へ。

- 選択的夫婦別姓の実現。多様な性の尊重を。
- 生涯1億円の男女賃金格差の是正。

憲法生かした平和外交で。

- 戦争国家づくり、43兆円の軍事費ストップ。
- ASEAN(東南アジア諸国連合)と協力し、憲法9条を生かした平和外交を推進。

裏金政治の大そうじ 日本共産党の躍進で!

裏金政治をなくし、政治に信頼を。
自民党政治を、もとから変える。

賃上げと
一体に、
労働時間
の短縮を
1日7時間
週35時間
をめざす。

党富山地区委員会副委員長。コロナ禍以降、学生との対話を通じて能登半島地震被災者の支援活動に取り組んできました。

日本共産党
青山
りょう
すけ
49歳

比例
代表は
日本共産党 とお書き
ください。

投票日は、

ちょっと自分を好きになれる日。

投票日 10月27日(日)

◎投票時間

投票できる時間は、午前7時から午後8時までです。

ただし、一部の投票所では、これと異なっていることがあるため、入場券などでお確かめください。

◎期日前投票制度

仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用務があるなど、一定の事由で投票日に投票することができない方は事前に投票ができます。

詳しくは、お住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

暮らし最優先 人からはじまる経済再生

- 物価高を上回る賃上げ、最低賃金1,500円の早期実現
- 低所得世帯への給付金支給、電気・ガス・灯油・ガソリン価格の抑制
- 望まない非正規雇用から正規雇用への転換、雇用形態による格差の是正
- 農業者戸別所得補償制度の復活など農林漁業従事者支援、食料自給率の向上

前例にとらわれない 災害・防災対策

- 被災地の早期復旧・復興に全力を挙げ、河川・道路改修、水道や住宅の耐震化など災害対策の推進
- 簡易トイレ、簡易ベッド、仮設住宅などの広域的対応可能な備蓄制度確立

子ども・子育て 若者を全力で応援

- O月15,000円の児童手当を18歳までのすべての子どもに支給
- O小中学校給食費の無償化、国公立大学の無償化(私立大学に同程度の負担軽減)
- O高校授業料の完全無償化



立憲民主党公認

山としひろ

人にやさしい 信頼される政治へ

誰もが安心できる 社会保障制度の確立

- まともに暮らせる年金制度への改革、地域医療・介護サービスの質・量の拡充、紙の「健康保険証」の継続
- 金融所得課税の強化、法人税・所得税・相続税の累進性強化で公平・公正な税制確立

本気の政治改革を断行 まっとうな政治へ

- 「裏金」事件の徹底解明とすべての政治資金の透明化
- 企業・団体献金と政治資金パーティーの禁止、政策活動費の廃止、連座制の強化
- インターネット投票の導入

山としひろのプロフィール

1979年12月 番号知県江南市生まれ。父方の祖父母が射水市出身
2002年4月 立命館大学法学部法科卒業
2006年3月 立命館大学大学院社会学研究科修士課程 極了
2007年5月～2020年11月 愛知県江南市議会議員当選4回(13年1ヶ月)
2017年5月～2021年9月 学習塾(個別指導)経営
2020年11月 富山市に移住
2022年7月 参議院議員選挙(富山選挙区)に立候補
現在 立憲民主党富山県総支部連合会副代表

比例代表は立憲民主党へ

**イイネがはじまる**

「イイネ」は互いを認める意思表示
あなたの「おもいに」、「イイネ」を「プラス」
みんなの「おもいに」、「イイネ」を「プラス」
おもいに、「イイネ」を「プラス」
吉田とよふみ

無所属

**吉田
とよふみ**

3つの「イイネ」

減税からの経済成長へ、そして所得アップが「イイネ」

- 消費税は、GDPの6割近くを占める個人消費の回復と、経済が安定の成長を取り戻すまで5%に引き下げ、軽減税率及びインボイスも廃止する。加えて社会保険料減免により、現役世代の負担大幅減と実感できる所得の向上へ。
- 負担の削減により、個人消費が回復する。それは企業の収益増、景気回復と経済成長につながる。雇用や賃金の増加も進む。政府・自治体の税収も増え、できることが増える。この循環の始まりは負担の軽減から。だから減税がイイネ。

チャレンジ! 1歩踏み出せる未来が「イイネ」

- 所得制限を設けない教育の無償化実現。経済的理由で高等教育を諦めることなく、より多くの子どもたちが学ぶ権利を得られるようになる。
- 若い人が前面に出て、可能性を引き出すことができるための支援。年齢を問わずさまざまなチャレンジへの支援。そしてパブル崩壊後のデフレ経済やリーマン・ショックなどでチャレンジの機会が少なかった人たちへの応援も行う。
- 国内の人口減少対策は結婚する以前の人・若者への支援が根本的に欠けている。雇用の安定と可処分所得の上昇政策で家庭を持つモチベーション。

見える化で仕組みの「イイネ」・バージョンアップが「イイネ」

- 「見える化」は改善のための最善のツール。より効果的な公共の仕組み・バージョンアップしていく。
- 国と地方の関係の再構築。権限と税収の地方移管により、地方自治体が独自の判断と責任で地域の課題に取り組むことで、「○○らしさ」のある地域づくりの実現をサポート。
- 「見える化」でいざなう税制をフェアに再構築。公平・中立・簡素の三つの原則に戻ることで、税負担の納得感を高める。
- 特別会計(ブラックボックス)を含む国家会計の情報を透明にし、国民のみなさんが理解しやすい形で提供する。「見える化」することで、資金のよどみや既得権益の温床が明らかになり、より適切で効果的な仕組み・使い方にバージョンアップ。

「イイネ」3つの信念

政治と信頼

- 政治の信頼回復には公平・公正を基準とした議員の信頼と質の向上が欠かせない。小選挙区制度導入で、党執行部が政党助成金配分と公認権で強化され、極端に政治の主体が政治家から政党に移ってしまった。この現状を見直し、政治家の自身の質を高めるためにも、党内にも健全な競争があり、人物重視で選ぶ新中選挙区制度を導入。
- 政治活動のために必要なお金が必要なのか、どこからの献金なのか、どのように使ったのかの透明性を高めるために政治資金規正法の「見える化」改正を。

防災

- 特に今、必要なこととして、能登半島地震のこの10ヶ月の対応を受け、短期・中期・長期にわたりスピーディな検証を行い、現状の地域ニーズに応える。また国と地方自治体間の防災対応システムの改善につなげる。

日本の自立と外交・安全保障

- アジアが不安定な状況の中、総合的な国力(経済力・技術力・教育水準)をアップさせることにより日本のプレゼンスを高め、主導的外交で地域全体の平和をリードする。
- 防衛力の再建と質の向上を図り、情報収集力・サイバーセキュリティ・技術開発能力などのソフトパワーの強化に注力。合わせて外交・安全保障のキーとなる外交要員の質・量ともに強化することで防衛力を高める。

プロフィール

1970年4月10日富山市石畠に生まれる。富山市消防団東部分団員。早稲田大学法学部卒業。Uターンしてメーカーへ就職後、豆腐製造やカフェ経営で起業。その後、2007年に富山県議会議員初当選。2012年国政へ初挑戦した後、2回目の挑戦となる2014年、衆議院議員総選挙にて復活当選。途中、富山市長選への挑戦を経て2021年、再び衆議院議員に復活当選し2024年10月まで2期目をつとめた。

吉田とよふみ選挙事務所
住所: 富山市西長江1-7-17
電話: 080-4020-5499

令和6年10月27日執行

富山県
第1区

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

富山県選挙管理委員会

日本の政治を 大掃除!

昼でも夜でも「あさおか」です。



日本維新の会公認
あさおか弘彦

- 政策1** 議員の身を切る改革と徹底行革で増税なしで、医療費、教育費の無償化
- 政策2** 社会保険料の即時軽減、可処分所得の増大
- 政策3** 危機管理改革と防災インフラ整備

富山中部高校卒。富山大学経済学部卒。
元県議会議員。柔道整復師。富山市児童
クラブ会会長。(公社)富山県柔道整復
師会顧問。安野屋消防分団部長。富山県
子育て支援・少子化対策県民会議委員。

1枚目は
「あさおか」
2枚目は「いしん」と
書きください。



投票日は、

ちょっと自分を好きになれる日。

投票日
10月27日(日)



未来の安心を、富山の皆さんに。

日本は今、大きな転換期を迎えています。経済回復を確かなものとし、少子高齢化、災害、安全保障といった課題を乗り越えねばなりません。私は、富山に活気を取り戻すため、賃金を上げ、皆が安心して暮らせる社会を築きます。そのために、全世代型社会保障制度を確立し公平な負担と、意欲ある人が報われる仕組みを創り上げます。県民の信頼回復を中心に刻み、富山の発展と未来の安心のために全力を尽します。

豊かさ実現への7つのビジョン

- 1 経済成長戦略～日本成長のエンジンは富山が担う～
- 2 県民の豊かな生活の実現
- 3 こども・若者育成、女性活躍の推進
- 4 安心できる医療提供体制・全世代型社会保障制度の構築
- 5 災害からの復旧・復興支援、防災対策の充実
- 6 領土・領海・領空・資源を守るために外交・安全保障政策の推進
- 7 政治への信頼回復



自民党公認
たばた裕明
ひろあき
51歳



私は、初心に立ち返り
ふるさと富山の限りない発展と
未来の安心のため、全身全霊をかけて
職務に邁進してまいります。

たばた裕明 (たばた・ひろあき) プロフィール

1973年富山市生まれ。51歳。富山市議会議員、富山県議会議員を経て、2012年に衆議院議員に初当選。以降、4期12年にわたり国政に邁進。2018年厚生労働大臣政務官、2021年総務副大臣、2023年衆議院厚生労働委員会委員長などの要職を歴任。厚生労働分野を中心に、医療・介護政策、創薬力向上策、全世代型社会保障制度構築や障害福祉政策などに取り組む。またコロナ感染症対策にも奔走。自民党内の中堅議員として、この分野のエキスパートとして活躍。

LINE登録は
こちら

比例代表も自民党へ

◎投票時間

投票できる時間は、午前7時から午後8時までです。
ただし、一部の投票所では、これと異なっていることがあるため、入場券などでお確かめください。

◎期日前投票制度

仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用務があるなど、一定の事由で投票日に投票することができない方は事前に投票ができます。

詳しくは、お住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

市町村の選挙管理委員会の連絡先（電話番号）は、以下のとおりです。

富山市選挙管理委員会 076-443-2126	高岡市選挙管理委員会 0766-20-1464	魚津市選挙管理委員会 0765-23-1019
氷見市選挙管理委員会 0766-74-8025	滑川市選挙管理委員会 076-475-2111 (代)	黒部市選挙管理委員会 0765-54-2111 (代)
砺波市選挙管理委員会 0763-33-1111 (代)	小矢部市選挙管理委員会 0766-67-1760 (代)	南砺市選挙管理委員会 0763-23-2003 (代)
射水市選挙管理委員会 0766-51-6640	舟橋村選挙管理委員会 076-464-1121 (代)	上市町選挙管理委員会 076-472-1111 (代)
立山町選挙管理委員会 076-463-1121 (代)	入善町選挙管理委員会 0765-72-1100 (代)	朝日町選挙管理委員会 0765-83-1100 (代)